

令和5年2月3日
国土交通省関東地方整備局
宇都宮国道事務所

工事発注手続きについて

～「R4国道4号西那須野道路烏ヶ森横断歩道橋下部他工事」の発注手続きを行います～

宇都宮国道事務所において発注する「R4国道4号西那須野道路烏ヶ森横断歩道橋下部他工事」において、「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」、「材料単価の公表」を試行し、競争参加資格を緩和します。併せて「余裕期間制度（フレックス）」を採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。

今回発注する「R4国道4号西那須野道路烏ヶ森横断歩道橋下部他工事」において、以下の不調・不落対策を試行・採用します。

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）地域防災実績評価型
2. 材料単価の公表
3. 競争参加資格の緩和
地域要件の拡大
企業に求める施工実績の緩和
4. 余裕期間制度(フレックス方式)

※詳細は次ページをご覧ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ
茨城県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話：028-638-2181（代表） FAX：028-638-2871

副所長 松澤 義明（まつざわ よしあき）（内線：204）

工務課長 角田 圭志（つのだ けいし）（内線：441）

《工事概要》

1. 工事名：R4国道4号西那須野道路烏ヶ森横断歩道橋下部工事
2. 工事場所：栃木県那須塩原市西三島^{にしみしま}地先
3. 工期：契約締結の翌日から令和6年3月29日まで
4. 入札方式：公募型指名競争入札（総合評価落札方式）
5. 工事種別：一般土木工事（C等級）
6. 工事内容：
 - 道路土工 1式
 - 掘削工 約7,800m³、路体盛土工 約390m³、法面整形工 約650m²
 - 法面工 1式
 - 植生工 約200m²
 - 橋台工 3基
 - 既製杭工 12本、場所打杭工 4本、橋台躯体工 約230m³
 - RC橋脚工 3基
 - 既製杭工 22本、橋脚躯体工 約180m³
 - 擁壁工 3基
 - 既製杭工 29本、場所打杭工 4本、場所打擁壁工(重力式) 5m³、
場所打擁壁工(U型) 約70m³、箱型擁壁工 約90m²、階段工 約10m³
 - 附属物工 1式
 - 高欄工（アンカーボルトのみ） 144本
 - 伐採工 1式
 - 伐採除根工（1）高木 30本、伐採除根工（2）中低木 239本
 - 構造物撤去工 1式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）地域防災実績評価型》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

《材料単価の公表》

事業執行における円滑な発注及び施工体制の確保に向け特別調査（臨時調査）により設定した「主たる建設資材」として、既製杭の材料単価について公表を行います。

《競争参加資格の緩和》

1. 地域要件の拡大

工事場所等の地理的条件を勘案し、競争参加資格の地域要件を拡大し、「栃木県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業に加えて、「茨城県内」に建設業法に基づく本店、支店又は営業所を有する企業を対象とします。

2. 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「橋梁下部の施工」に限定せず、「橋梁下部工」、「擁壁工」、「函渠工」の鉄筋コンクリート構造物の工事であることとして緩和をします。

《余裕期間制度（フレックス）の活用》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働力確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和6年3月29日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書交付 : 令和5年2月 3日 (金)
- 技術資料等提出期限 : 令和5年2月14日 (火)
- 入札書、工事内訳書提出期限 : 令和5年3月13日 (月)
- 開札日 : 令和5年3月16日 (木)

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

公示(工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定

発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+加算点(11点)+施工体制
評価点(30点))÷入札価格=評価値
※加算点は災害活動実績+賃上げの実施
に関する評価

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

災害協定の締結や活動に
係るインセンティブの向上